

「県立奈良病院建替整備事業 医療を中心としたまちづくり基本構想策定業務委託」 業 務 説 明 書

1. 業務の目的

本業務は、県立奈良病院の移転整備に伴い、現県立奈良病院がある平松地区の病院移転後のまちづくりについて、まちづくり協議会、分科会での地域住民等の意見を踏まえ、地域住民のまちづくりに対する意識の向上を図りながら、まちづくり基本構想を策定することを目的とする。

2. 対象地区

奈良市平松一丁目周辺（現県立奈良病院周辺） ※別紙「位置図」参照

3. 業務内容

(1) 既往の検討結果の整理

上位計画となる新県立奈良病院基本構想・基本計画（H23.5）や昨年度実施したまちづくり検討業務などでの検討結果等について整理する。

(2) 導入施設検討

既往の検討結果や今年度実施するまちづくり協議会や分科会での地域住民等の意見、市場調査結果などから平松地区に導入していく具体的な施設を設定するとともに、概略の規模について検討を行う。

① 導入機能及び導入施設の設定

昨年度実施した市場調査結果と今年度実施するまちづくり協議会や分科会での地域住民等の意見、その他庁内等の各種会議での検討結果等を踏まえながら、導入機能及び導入施設を設定する。

② 概略規模等の検討

まちづくり協議会や分科会での地域住民等の意見を踏まえながら設定した導入施設について、民間企業の参加意欲の確認及び施設規模の設定のため、10社程度の企業者に対してアンケート調査（必要に応じてヒアリング）を実施する。また、その結果をとりまとめるとともに、適正な概略施設規模について検討する。

なお、企業者へのアンケート調査は、事業手法・事業スキームなど、必要に応じて、設問項目を追加し、実施する。

(3) まちづくり基本構想(案)の検討

① 土地利用計画の検討

導入機能及び導入施設に関する検討結果を踏まえ、医療を中心としたまちづくりの実現に向け、道路を中心とした都市基盤整備、導入施設の配置等を行った土地利用計画（案）を作成する。

なお、道路を中心とした都市基盤の整備については、関係機関と協議を行いながら、その整備の方向性を示すこととする。

② 事業手法・事業スキームの検討

導入施設や導入システムの検討結果を踏まえながら、昨年度の検討結果（事業スキームの検討結果）を見直し、平松地区の整備を進めていく上での事業手法・事業スキームについて検討する。

③ 整備スケジュールの検討

新県立奈良病院の移転整備時期を考慮し、平松地区の概略の整備スケジュールについて検討する。

(4) 地域住民等への対応

① まちづくり参画システムの検討

平松地区の生活環境の向上、地域振興等を目指し、地域住民等がまちづくりに積極的に参画できる仕組みについて検討する。

② まちづくり協議会の運営支援

まちづくり協議会の運営支援（3回程度）を行い、まちづくり基本構想（案）を策定する。支援としては、具体的な協議内容の企画・提案及び会議資料の作成、議事録の作成等を行う。

③ まちづくり分科会の運営支援

まちづくり基本構想に関わる4つのテーマ案（医療と介護の連携、子育て、健康増進、土地利用・整備）について検討を行う分科会の開催支援（テーマ別に各1回程度）を行い、その検討結果をまちづくり基本構想（案）に反映させる。検討方法はワークショップ形式を基本とし、具体的な支援としては、検討方法の企画・提案及び分科会資料の作成、検討結果のとりまとめ、議事録の作成等を行う。

(5) まちづくり基本構想(案)の作成及びとりまとめ

「(3) まちづくり基本構想（案）の検討」の結果及びまちづくり協議会や分科会での地域住民等の意見を踏まえ、まちづくり基本構想をとりまとめる。

(6) 報告書とりまとめ

前述の検討経緯及び結果を報告書としてとりまとめる。

(7) 打合せ協議

打合せ協議は、業務着手時1回、中間時2回、納品時1回の計4回を実施する。なお、奈良県担当者との協議により、必要に応じて打合せ回数は追加可能とする。

4. 成果品

成果品は「要領」に基づいて作成した電子データを従来方式の原稿に代わるものとしてCD-Rに収め2部（正・副・）提出するとともに、概要版及び製本版各3部（報告書（簡易製本））を納品する。